

令和7年度災害時医療のぼり旗掲出訓練等実施結果報告

1 災害時医療のぼり旗掲出訓練

(1) 目的

大規模災害発生時に診療等が可能であることの見印となる災害時医療のぼり旗を市内の診療所及び薬局に掲出することにより、病院等への軽症者の集中を避けるなど、災害時の医療提供体制の強化を図る。

(2) 訓練期間

令和8年1月13日（火）から17日（金）まで

(3) 対象機関

厚木医師会、厚木歯科医師会及び厚木薬剤師会会員の診療所、薬局

区分	対象施設数
一般診療所	109
歯科診療所	79
薬局	106

(4) 訓練内容

診療時間中に一般診療所及び歯科診療所が、施設内等の目につきやすい場所に「診療中」、薬局が「開局中」と書かれた旗を掲出する。

2 情報収集訓練

(1) 目的

厚木医師会が導入している「災害時支援アプリ」及び厚木歯科医師会が導入している安否確認システム「トヨクモ」を使用した情報収集訓練を実施することにより、災害時における迅速かつ的確な情報伝達体制の強化を図る。

(2) 訓練期間

令和7年1月16日（金）

(3) 訓練内容

各会会員が診療可否等の情報について、システムを通じて回答し、各会事務局による集計後、市健康医療課へ当該情報を報告する。

(4) 報告結果

(令和7年度)

区分	対象会員数	回答数	回答率
厚木医師会	155	40	25.8%
厚木歯科医師会	94	47	50.0%

(参考 令和6年度)

区分	対象会員数	回答数	回答率
厚木医師会	155	24	15.5%
厚木歯科医師会	99	42	42.4%